

資料①

# 水戸市の中核市移行に伴う 介護サービス事業所管理者等説明会

～事業所管理者必見 「知っておくべき水戸市の介護保険」～

令和2年2月28日

水戸市 保健福祉部 介護保険課



# 水戸市が目指す介護保険

---

# 介護保険のしくみ

サービスの質の向上

=

市民サービスの向上

サービスの提供

利用料の支払い

介護サービス  
事業所



被保険者  
(市民・利用者)



被保険者証の  
交付

保険料の  
支払い

水戸市



サービス給付費の請求

サービス給付費の支払い

介護サービスの「要」は介護サービス事業所



介護サービスの質の向上



市民サービスの向上

# 官民の連携

---

# 官民連携に係る水戸市のこれまでの取り組み

---

介護報酬の  
地域区分の見直し

介護職員  
処遇改善加算  
の実施

関係団体との  
連携協定  
(セミナーの開催,  
ケアプラン点検)

介護職のイメージアップ

各種補助  
(定期巡回・看多機・特養等の整備,  
事業所の安全確保 等)

事業所における  
要介護度の改善状況  
の通知

# セミナーの開催

## 研修会の様子



事業所の職場環境改善のための情報提供

約200事業所の  
管理者等が参加

来年度からは  
中核市になり  
約500事業所が参加

写真：令和元年7月12日管理者等研修会

# セミナーの開催

## 意見交換会の様子



写真：令和2年1月20日管理者等研修会

事業所同士の  
意見交換の場

グループ  
ディスカッション形式

約70～80名が参加

介護事業所同士の  
横のつながり強化



# 介護職のイメージアップ

## 広報みと 特集記事

### 「介護の仕事を広く知ってもらうための取組」



写真: 令和元年11月1日号広報みと



酒井清一さん(71歳)  
定年退職後、介護の世界に飛び込んだ。これまでの経験を活かした講座を開催している。

通所介護  
リハビリデイサービス  
センターがわただ  
河和町3003-9  
☎257-6617

— 特集 —

## 自分らしく働く

### 介護の仕事をしてみませんか

介護を必要とする方は、年々増加傾向にあります。地域で安心して暮らせるよう、各種サービスを支えているのが、介護職に就く皆さんです。

介護の現場では、定年退職した方や、親の介護や子育てが一段落した方など、さまざまな立場の方が活躍しています。  
問合せ/介護保険課(☎232-9177)

インタビュー

### 「アートの力」を介護に

芸術から介護の世界へ

「アートから介護の世界へ」  
デイサービスセンターで働く酒井清一さん。油絵や水墨画など、芸術に関わる分野で仕事をしていた。妻や娘は、介護の現場でリハビリなどに導入されることも多くあります。酒井さんは「アートは、体の機能回復だけではなく、心にもリハビリにも役立つのではないかと、定年退職した後、介護の分野で働き始めました。初めての経験ばかりで、最初は失敗もありましたと酒井さんは笑っています。」

「私だからできる」アートの強み

酒井さんは週に2〜3回、書道・水墨画・大人のぬり絵教室を施設で開催。教室には、楽しそうに笑っている先生、生徒の皆さんからは「運んでくれるからもっと描きたくなる」「この時間が楽しみ」と評判です。酒井さんは「得意で思うように手が動かさないと、気持ちも落ち込んでいます。精いっぱい描いた1本1本の線は、その人にしほ指はない作品。作ることに喜びを感じて、自信をもってほしい」と思いを込めます。

「役に立っている」という言葉

「介護の現場に、自分のような年代の人が増えるといいですね」と話す酒井さん。「今までの経験や知識を活かせるし、利用者や共通の話題も多いので、気持ちも通じやすい部分もあります。自分が役に立っているという実感が持てます。」  
「アートの力は、利用者の意欲と自信を引き出してくれる。」「いつか教室のみんなと展覧会を開きたい」と、酒井さんの夢もよくわかります。

官民連携による  
水戸市の**これからの取組**


～介護サービス情報発信事業～

---

# 介護サービス情報発信事業

---

## 1. 課題

- (1) セミナーに管理者以外も参加できる仕組みづくり
  - (2) NPO等の組織化されていない介護サービス事業所との情報交流の枠組みづくり
- 

# 介護サービス情報発信事業

---

## 2. 水戸市の取組方針

### (1) 概要

行政と事業者との時代のニーズにマッチしたICTを活用した情報連携手段を確立し、情報交流に基づく協働した取組みの推進を図る。これにより、官民連携による持続可能な介護保険の運営と市民サービスの向上を図る。

### (2) 対象者

市内介護サービス事業所(約500事業所)

# 介護サービス情報発信事業

---

## (3) プラットフォーム（提供サービス）

① メールマガジンの配信 （（仮）水戸市の介護めーる）	各種通知・イベント情報，データ更新のお知らせ
② ホームページによる情報発信	イベントの事前告知，各種通知の掲載等
③ YouTube配信 （（仮）水戸市の介護チャンネル）	セミナー・後援イベント等の事前告知及び講演内容， 制度改正・各種通知の解説等
④ オフ会（介護保険セミナー）	各種セミナー（集団指導，勉強会，研修会，意見交換会等）
⑤ その他SNSの活用	Facebook, Line, Twitter等（メールマガジンと同様，各種情報の拡散）

# 介護サービス情報発信事業

---

## (4) エントリー方法

メルマガ登録

## (5) 活動内容

- ① 水戸市その他の介護(福祉)情報の配信
- ② 水戸市主催のセミナー, イベントの開催
- ③ 水戸市との共催によるイベントの告知及び市有施設(市役所等)の活用
- ④ 協働事業やボランティア・スタッフ(情報連携に係る企画, 情報提供, 技術的支援等)の受付 など

# 介護サービス情報発信事業

---

## 3. 目指すべき姿（ビジョン）

- (1) 行政と事業者との情報連携の迅速化・円滑化による共通理解の醸成
- (2) 「介護（福祉）で働く人たちを元気にする」情報の拡散
- (3) 市民への「介護（福祉）の仕事を広く知ってもらう」情報の拡散

これらの取組による介護（福祉）現場の「働き方改革」  
（働き手を増やす，労働生産性の向上等）

# 介護サービス情報発信事業

---

## 4. 実施時期

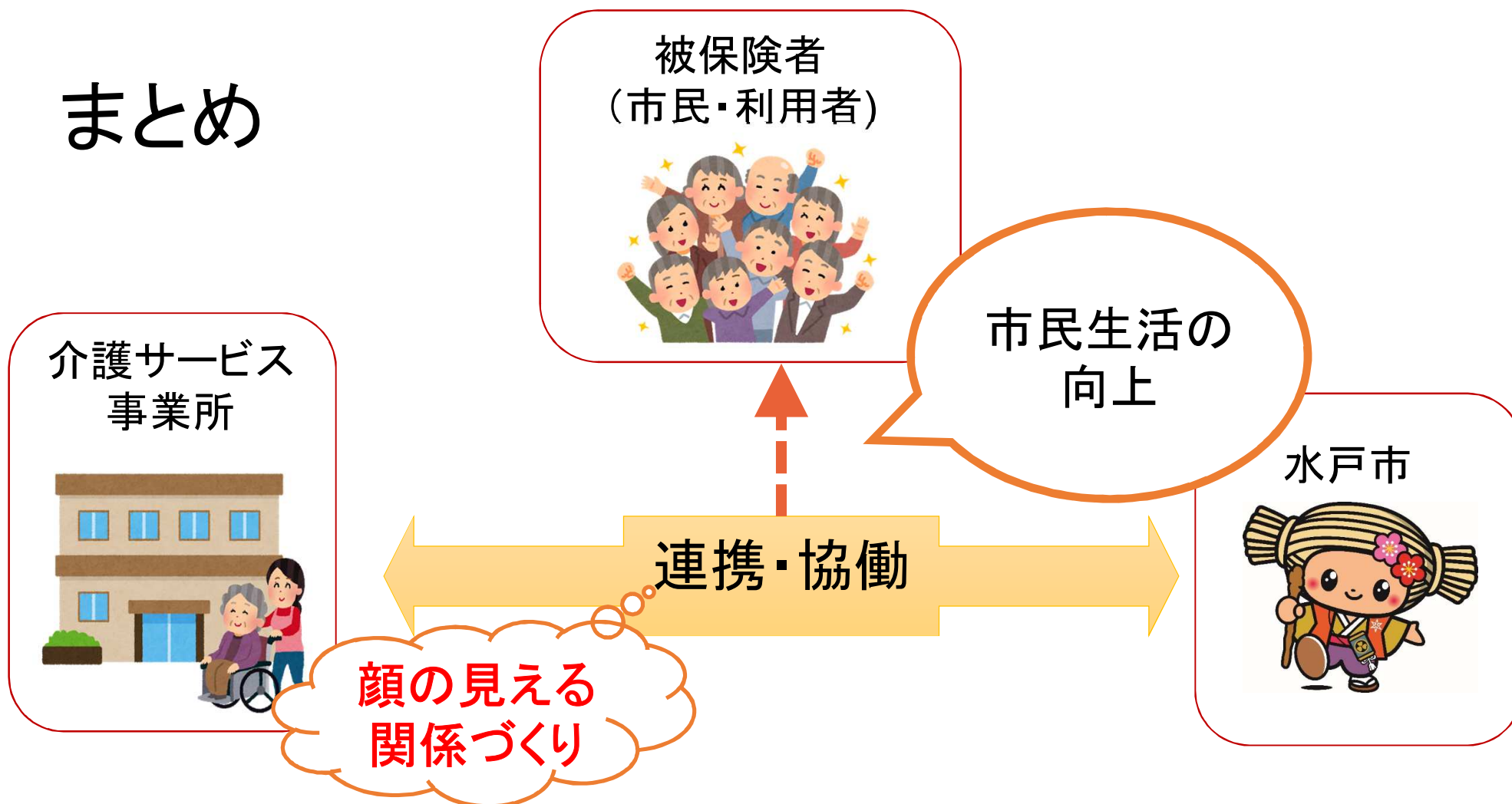
令和2年度から(令和元年度中に準備)



よろしくお願ひします。



# まとめ



「地域で支えるいきいき健康とあんしん長寿」の実現